

No.69

令和5年
8月14日発行

議会だより

みなみしまばらし



| CONTENTS |

- 令和5年度一般会計補正予算 P 2 ~ P 3
- 一般質問に13人が登壇 P 4 ~ P10
- 委員会活動 P11 ~ P13
- 島原半島南部地域高規格道路建設促進特別委員会 P14 ~ P15
- その他 P16 ~ P20

補正額

6億494万6千円増額

可決

予算概要

電力・ガス・食料品等の価格高騰の影響を受けた市民及び市内事業者に対し、その実情を踏まえた生活や事業継続等の支援を行うため、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した生活支援、及び、事業者支援事業、並びに、低所得世帯に対する臨時福祉給付金事業に対する経費の計上

地方創生臨時交付金を活用した生活支援、及び事業者支援事業に要する経費

2億9,481万5千円

- ・口ノ津港発着航路運航事業者補助（燃油高騰対策） 8,000千円
- ・私立保育所等給食提供支援（物価高騰対策） 8,280千円
- ・省エネ家電製品等購入費補助（エネルギー費用負担軽減） 8,100千円
- ・園芸推進事業（葉たばこ・施設園芸事業者燃油価格高騰対策） 43,781千円
- ・畜産振興支援事業（畜産・酪農・繁殖事業者コスト上昇対策） 45,610千円
- ・水産業振興費（漁業用燃油高騰対策） 10,836千円
- ・商工振興対策事業（いーとばいクーポン券・事業者支援） 147,788千円
- ・学校給食会補助（原油価格・物価高騰対策） 22,323千円
- その他



低所得世帯に対する臨時福祉給付金事業に要する経費

2億526万7千円

- ・令和5年度住民税非課税世帯補助（6,570世帯）
- ・家計急変世帯補助（30世帯）
- ・支援給付金：1世帯当たり30,000円



公共土木施設災害復旧事業に要する経費

1億2,890万3千円

- ・令和3年8月豪雨による災害復旧工事費（・河川 17件 ・道路 1件） 117,880千円
- ・令和5年5月豪雨による災害復旧経費（市道平線測量設計業務 他） 11,023千円



補正額

8,048万4千円増額

承認

予算概要

食費等の物価高騰に直面し、影響を特に受ける低所得の子育て世帯に対し特別給付金を支給することにより実情を踏まえた生活の支援を行う。



具体的な給付額

児童(※)一人当たり一律5万円

(※)児童扶養手当受給者等の世帯の児童や住民税均等税が非課税の子育て世帯の児童。



子育て世帯生活支援特別給付金給付事業に要する経費

3,094万7千円

【低所得のひとり親世帯分】
・支給対象者：606人



子育て世帯生活支援特別給付金給付事業に要する経費

4,953万7千円

【ひとり親世帯以外の低所得の子育て世帯分】
・支給対象者：966人





一般質問

第2回定例会では、13人の議員が一般質問を行い、3日間にわたり活発な議論を展開しました。

議会を動画で見よう！

◆「QRコード」をスマートフォンなどで読み取ると、インターネットで録画配信している本会議全体の様子がご覧になれます。

◆一般質問記事の内側にある「QRコード」を読み取ると、その議員の一般質問の動画が視聴できます。



南島原市議会 中継



社会体育・文化施設の利用について、当日申請でも開放していただきたい。

教育長 本年6月から当日申請でも開放することにした。



田中克彦 議員

社会体育・文化施設の利用について

議員 規則では施設の利用申請は前日までとなっているが、利用者のニーズから鑑みて、施設が使用可能であれば、当日申請でも施設を開放するべきだと考えるがいかがか。

教育長 本年6月から当日申請でも開放することにした。

議員 施設の利用申請は、市内のどこからでもできないのか。

教育長 今のところ、施設があるそれぞれの地区でしか申請できないが、

市民の利便性の向上を考えて、電子申請を検討している。

文化施設等の利用料金について

議員 文化施設等の利用料金について伺う。

教育長 営利目的で入場料を徴収する場合、通常の使用料とは別に入場料の一人当たりの最高額の50倍をいただくことになっている。

議員 講師等を招聘し、受益者負担で講演会等を催す場合でも営利目的になるのか。

教育長 入場料を徴収するイコール営利目的ではないと判断する。したがって、営利目的ではない場合、入場料を徴収しても加算額をいただかない仕組みとなっている。

市内高校への支援について

議員 後期基本計画に新しく「官学連携の推進・市内高校の魅力向上への支援」がうたわれているが、どのような支援を考

えているのか。

総務部長 県教委と口加高校、島原翔南高校の2校と連携を図りながら、各校が実践している魅力向上に関する取組について、可能な限り支援していきたいと考えている。

議員 南島原市高等学校学生寮運営費補助金については、今年度までの予算措置となっているが、継続措置はとられるのか。

市長 生徒数の確保を図るためにも、引き続き支援する方向を進める。

議員 学ぶ高校は子どものニーズに応じて自由に選択できるのが理想である。市内の二つの高校の魅力を発信して、市外からの入学生を増やすためにも、様々な支援を期待する。

その他の質問

・なんばんだ橋の老朽化について



南有馬の吉川でジオパークの活動をされている団体が頑張っておられるが、そういう団体に補助はできないか。

地域振興部長 こういった団体についても支援ができないか検討しているところである。

農業振興について

議員 新しく堂崎に集荷場ができるが、農道からのアクセスが悪いため新たに道路を整備できないか。

市長 事業化を進めていきたいと考えている。

農道・市道の整備について

議員 広域農道の新切交差点の整備は、

農林水産部長 早急に対応について考えていきたいと思っている。



世界遺産センター外観(案)

南島原市原城跡世界遺産センターの集客はどの程度を想定しているのか

市長 年間14万人から15万人を想定している。



中村哲康 議員

南島原市原城跡世界遺産センターについて

議員 今回、もともと組んであった予算が増額となったが、その分の市の負担はどのくらいか。

市長 この事業費については、現在、基本設計がおおむね完了したところであるが、近年の物価高騰などの影響もあり、13億8千万円程度と試算しているところである。しかしながら、本事業の財源にはデジタル田園都市国家構想交付金、そして過疎対策事業債を活用するということとしており、

44・6%である。令和4年度1回目の接種率は南島原市で44・7%、長崎県で39・6%である。

アレルギー対応給食に関して

議員 令和5年9月から対応品目が卵に加え種実類(アーモンド、カシューナッツ)、エビ、カニ、イカが増えるが予定どおりか。

教育長 新学校給食センターの建設に伴ってのアレルギー対応について、具体的な年次計画は作成していないが、少しずつ増やしていく考えであった。

議員 今後、アレルギー対応品目は増えるか。

教育長 9月以降の代替食提供がスムーズにできるようにになってから検討していきたい。今は9月に拡充する品目以外に具体的な品目はない。

公立小中学校の給食費減免・無償化について

議員 過去の議会では「検討する」として回答が返った

一般財源で余剰があれば帯状疱疹ワクチン助成の考えは

市長 議員がおっしゃるように、必要なことを考えていくのは必要だと認識している。



寺澤佳洋 議員

帯状疱疹ワクチンの助成金について

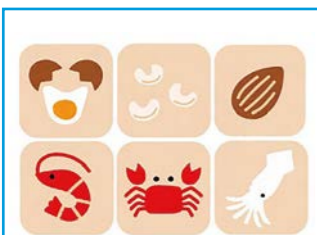
議員 (議決前ではあるが) 請願書も出ており、医師会や市民からも要望があるが、市長の考えは、

市長 国において帯状疱疹ワクチンの効果、評価、導入年齢の検討が進められているので、その検討状況を注視していきたい。

HPVワクチンについて

議員 南島原市での接種率は、

福祉保健部長 令和3年度1回目の接種率は南島原市で12・6%、長崎県で



アレルギー代替食等に対応する品目

市長 島原半島3市一体となつて半島を魅力あるものにしていくのは大変大事である。

議員 雲仙市や島原市と共通するキャラクター、マークや標語を作るのはどうか。

市のプロモーション戦略について

市長 現在、無償化については、市単独での実施の予定はない。政府が発表したことも未来戦略方針に、学校給食費の無償化の実現に向けて実態調査を行い、今後、具体的方策を検討するとの方向で、引き続き国の動向を注視していきたい。



質問の様子を動画で見よう

LGBT法案成立による本市教育への影響は

教育長 現在行っている指導への影響は少ない。



限部和久 議員

世界遺産センター関連

議員 現在の有馬キリシタン遺産記念館の、閉館後の利活用についての計画は。

市長 現時点では、以前の原城文化センターの運営方式に戻す等の方法を含め、地元や関係者の意見を聞いていく必要があると考えている。

議員 開所年である令和8年度の集客予測を14、15万人としているが、肝心なのは、5年後、10年後にその数を維持できるか否かである。国内の同様施設では例外なく減少

DX推進班に市民の声を取り入れてほしい

市長 職員自身の根本的な意識改革が重要と認識している。



日向栄司 議員

デジタルトランスフォーメーションについて

議員 プロジェクトチームの構成メンバーは。

市長 業務効率化と課題解決の2つのチームを設置し、市職員24名で構成されている。

議員 なぜ、構成員に市民をいれなかったのか。

市長 まずはスタートであるため、市民の皆さんの利便性向上、職員の業務効率化、迅速化による行政サービス向上につながる事業を考えると、自覚をチームの職員が持つことが優先と考える。

している。この遺産センターの将来集客予測は。
市長 5年後には、17万人程度を見込んでいるが、10年後となると、社会状況等の変化や様々な要因が考えられるので、試算はしていないが、本事業を柱として地域振興につなげていきたい。

LGBT理解増進法関連

議員 今国会で成立し、6月23日から施行されたこの法律は、与党内にも多くの反対意見があり、国民からも様々な懸念が示されたが、強引かつ異常な手続きで進められ成立した。特に、女性や子供に対する不利益や危険が及ぶ恐れを指摘する声があるが、今後、本市学校教育の現場への影響についての現時点での考えは。

教育長 すでに文科省から生徒指導提要等を通じて、性的少数者の児童・生徒が安心して学校生活

議員 行政の方の「市民目線」であり「市民の声」ではないのでは。例えばデジタル田園都市国家計画の中で認定を受けている市町村で成功されているところは、プロジェクトチームと共にワークショップ形式で市民の声をしっかり聞かれている。
総務部長 まずはプロジェクトメンバーでいろいろな課題を見つけ、必要に応じて民間の意見を聞くといった対応になると考えられる。

令和5年災害対策について

議員 南島原市の災害に対する備えは。

総務部長 真空パックのビスケットやお湯や水を注ぐとできるフリーズドライ製品による混ぜご飯など合計3万7千食、2ℓペットボトルの飲料水を7,900本備蓄している。また備蓄資機材として発電機、投光器、ポンプアップパーテーション、仕切りや非常用仮設トイレ

を送れるような対応を行うよう通知が来ており、今回の法律が成立したからといって、学校現場での指導に大きな混乱、影響は生じないと考えている。

その他の質問

・公共施設へのソーラーパネル設置について
・感染症関連



世界遺産センター内部予定図(案)



質問の様子を動画で見よう



質問の様子を動画で見よう

新型コロナウイルス感染症について

議員 新規感染者数の把握方法は。

福祉保健部長 県が選定した県内で70か所の医療機関から週1回月曜日曜までの感染者数を取りまとめる定点把握となっている。

議員 今後のコロナ感染症に対する市の対応は。

福祉保健部長 市の広報紙などで基本的な感染防止対策の励行の呼びかけ、ワクチン接種の推進を図っている。マスクや手指消毒液などの衛生用品、抗原検査キットも市で備蓄している。



人口減少社会の中、今後の財政運営は

市長 行財政改革に取り組み、歳入歳出の見直しを進める。



永池充宏 議員

人口減少社会に対応した市政運営について

議員 人口減少に歯止めがかからない中、人口減少社会に対応した市政方針は。

市長 第II期南島原市総合計画後期基本計画などを基に、出産、子育て、移住定住、起業、創業、企業誘致、地場産業の育成などの取組を総合的に実施していく。

議員 膨らんだ地方債の償還など今後の財政運営はどうなるのか。
市長 今後一般財源が減少していくことから、全

カーポート設置の進捗状況は

市長 6月末頃に設置完了する予定。



小嶋光明 議員

カーポートの設置について

議員 以前、職員の障害者用駐車場にカーポート設置等の整備を要望していたが、その後の進捗状況は。

市長 現在、設置工事に着手しており、6月末頃には設置完了する予定である。

議員 梅雨前に完成してほしいと思った。今後は、こういう困っている方、いろんな面に対しても、早い対応をお願いします。
市長 雨の日など、苦勞をされたことと思ひ、今

般にわたる歳入歳出の見直しを行い、行財政改革を進めていく。

議員 デジタル化により業務の効率化を進めるべきと思うが本市の取組は。

総務部長 DX推進基本方針を策定し、DX推進アクションプランを作成し、プロジェクトチームを設置している。

議員 職員の適正規模適正配置で、行政のスリム化を進めるべきと思うが。
総務部長 現在第2次定員適正化計画に取り組んでいる。計画より17人減少している。

公共施設の適正管理について

議員 公共施設は社会的なニーズの変化と利用状況により、管理の見直しが必要だと思うが。

市長 公共施設管理計画を基に、適正配置と総量の縮減を図っていく。
議員 公共施設の整理縮小、統廃合は喫緊の課題だと思ふが。
総務部長 市民の理解を

日までに至り大変申し訳なかった。

建設部の補助金について

議員 生活環境整備事業補助金とは。

建設部長 地域自治会の市道や生活道路の利用向上と、拡幅工事や舗装、水路の機能改善を目指す事業。上限額200万円。補助率100%。

議員 現在の申請状況と予算の執行状況は。

建設部長 今年度の予算額は2,500万円。5月末現在で14件の申請があり、7件が決定している。
議員 6月の時点で予算の半分以上を使っており、今後の予定では予算が足りなくなる。補正を組む気はないのか。

市長 地域の皆さんの立場を考えれば、できるだけ速やかに進めていかなければと思う。本年度の執行状況等を確認して増額補正を考えていきたい。
議員 今後も継続していく気持ちはあるのか。

頂きながら進めていきたい。

議員 児童生徒数の減少に伴う、小・中学校の今後について

議員 人口減少が続く中で今後の生徒数の推移は。
教育次長 令和4年度生まれの子供が小学校入学を迎えた時、小学校の児童が今より452名減少する。

議員 これ以上児童生徒の減少が進めば、新たな統廃合も視野に入れ、シミュレーションしておく時期に来ているのでは。
教育長 通学区域の変更も含めた統合の在り方をしっかりと検討していきたい。



旧北有馬町学校給食センター



質問の様子を動画で見よう



質問の様子を動画で見よう

市長 当初予定していた期限が来るが、その後もこの事業は必要だと思っている。

議員 現在の申請状況と予算の執行状況は。

農林水産部長 今年度の予算額は2,500万円。現在申請件数が22件、そのうち交付決定が12件で1,551万円。残り10件も今後決定していく予定で、全部で3千万円ぐらいになる。

議員 これも補正を組んでほしいかが。

市長 現段階ではいきなり補正という約束はできないが、地域の思いは受け止めながら関わっていかねばならないと思う。



設置完了したカーポート

マイナンバーカードの申請件数、率、県下の順位を

市民生活部長 4月30日
時点、32,425件、74.6%、県下21中20位。



高木和恵 議員

議員 市長自ら「一人を育てる」に、保育料の無償化の推進とある。0歳と2歳の1子目だけが未だに有料（住民税非課税世帯はタダ）。完全無償化はいつか。

市長 1子目の保育料の無償化は考えていない。

議員 「真砂」の社長は副市長の充て職か。

市長 取締役4人（市長、副市長、民間2人）の内選考で副市長を社長に。

議員 山口副市長の任期は12月で終了（議会は不同意）。市長は2月の時点では山口氏が真砂の社

長と答弁。副市長に何う「真砂の社長は副市長の充て職と思ってるか。」**副市長** 充て職とはなっていないと思ってる。

議員 カムスの駐車場（行政財産）に、島原手延べそらめん島原グループの看板がある。カムスの駐車場の看板を立てる考えは。

副市長 基本的にはカムスの駐車場と位置付けている。看板を立てるのはやぶさかではない。

議員 農協の選果場の土地は、農協と旧3町（布津、有家、西有家）との契約書。市と農協間の契約書はあるか。

農林水産部長 市との契約書はない。



マルナン選果場（ありえコレジヨホール前）

議員 旧布津給食センターの当初の地主と合意解約書を交わしたと聞く。

内容の説明を。

総務部長 6月17日市が借りていた土地が売買されたことが理由、前日の6月16日に契約を解除。土地は返還し、建物は市の財産のため、新地権者と土地の賃貸契約を結んだ。

議員 建物は、なぜ譲渡しなかったのか。**総務部長** 市の財産処分は議会の議決が必要であるので処分には至らなかった。（※契約書には更地にして戻す）

議員 南島原市自転車道線の用地について、民有地が現在4件あると聞くが本当か。

建設部長 個人名義は29筆。難色を示されている土地が5筆ある。

議員 紙の保険証は、保険料を納めた人に交付されている。マイナ保険証を申請していない人にはこれまでどおり役所から届くのか。

福祉保健部長 国からはまだはつきりとした指示がない。



質問の様子を動画で見よう



質問の様子を動画で見よう

橋の位置づけについてはどのように考えておられるか。**市長** 平成3年に、ふるさと創生事業によって、旧口之津町で観光の目玉として、旧口之津税関に渡る橋として設置をされたと聞く。現在も、地域のシンボルとして愛されて、地元の方にとっても身近で思い入れのある橋であらうと認識をしている。

議員 市長もそういう思いでいるならば、そういう思いが表れるような維持管理をしていただきたい。

農業振興について

議員 農業後継者に対する各種の支援があると思うが、農業後継者がいるところの話を聞くとハードルが高くて、南島原市の農業後継者には当てはまりにくい支援も多いと聞く。そこで、現状と課題の取組についてお尋ねしたい。

農林水産部長 本市の農業においては、少子高齢化



なんばん大橋（口之津町）

議員 自治会長会議については（会議内容については市のホームページに掲載する）
・南島原市原城跡世界遺産センター事業について

消防ポンプ車運転免許取得助成について

市長 団員皆さんが運転できるよう対策を考えたい。



松本添花 議員

オーガニック給食について

議員 南島原オーガニック農業推進計画の策定は、大きく分けて三つ。一つ目は生産部分。生産基盤の強化、人材育成、地域循環型農業の推進、有機JASの認証取得の拡大。二つ目は販路の拡大。消費者への理解促進、加工品の開発検討。三つ目は食育部分。給食への利用など。

議員 今後の学校給食への野菜の提供については。

農林水産部長 オーガニック野菜の生産状況、学校給食への利用など。

建設課に予算を

市長 要望の多いことから予算を確保していく。



井上末喜 議員

なんばん大橋の腐食について

議員 なんばん大橋の腐食が進んでいて、子どもさんが指先を入れたら切れると思うと心配されている。修復をして安全性を確保してもらいたい。

市長 橋梁の痛んだ防護柵については現在修繕を進めている状況で7月上旬には完了する予定である。

議員 なんばん大橋はふるさと創生の1億円をつぎ込んで作られた橋である。口之津には、このなんばん大橋と民俗資料館

給食会、生産者のみなさんと協議をしていく。

廃校跡の利用について

議員 子ども図書館、博物館、ミニシアター、科学館などを含めた児童館の設立はどうか。

福祉保健部長 本市にはそのような計画はない。しかし、将来的に必要なのかという課題ではある。

消防団について

議員 団員のなり手不足、欠員の困りもある。本市も統合を考える時期ではないのか。

総務部長 地域的に統合が難しい箇所もある。しかし、本市にも統合している分団もあるので、事例を参考にしながらどういった形が一番いいのか消防団員と協議し、進めていきたいと考えている。

議員 消防ポンプ車運転免許取得助成は。

総務部長 県内では21市町のうち6自治体が助成制度を実施されている。本市でもこういった形の

助成方法がいいか検討を進める。

子育て支援について

議員 今後、新たに取り組んでいく内容があるのか。

市長 10月に小・中学生の医療費の現物給付化。令和6年4月に現在の子育て世代包括支援センターと子ども家庭総合支援拠点を一本化し、全ての妊産婦の方、子育て世帯、子どもへの相談支援を一体的に切れ目なく行うことも家庭センターを設置するようになっている。ことも未来戦略方針の具体化の近況を注視しながら、本市でも子ども、子育て施策をさらに充実強化していきたいと考えている。



解体される旧口之津第一小学校



質問の様子を動画で見よう

長寿命化に取り組んでいる。予算については厳しい財政状況の中、限られた財源を有効に活用するため、それぞれの箇所の緊急性、また必要性などを総合的に勘定した上で、配分をし、順次修繕工事を実施している状況。**議員** 私の見る限りでは自然災害じゃないかという所がもう7年ものまま放置してある。至急してもらわないと市民も安全に通行できない。**建設部長** 遅くなり申し訳ない。現状を再度確認していい方向に予算確保を続けていきたい。



腐食したなんばん大橋

議員 市長はなんばん大

口之津町にあるなんばん大橋の維持管理について（欄干については修繕中）

議員 その後の経過はどうなっているのか。**市長** 県や地元医師会に相談をしながら、県内の医療計画の策定を進めている長崎県に対して、医師の確保と地域における医療機関偏在の是正に関する本市独自の要望書の提出を行う。

加津佐地区の医療体制について



林田久富 議員

加津佐地区の医療体制について

市長 県に要望をする。

自転車歩行者専用道路の進捗状況について



井上修一 議員

市長 令和5年4月1日に約10キロの供用開始を行ったところである。

自転車歩行者専用道路について

議員 去年11月、新たな改良工事などで、当初の予定から1年延びたということ、令和6年度の完成予定となるが、新たなこの計画に沿っての進捗状況はどうか。

建設部長 令和3年度から開始した工事が令和5年度の工事着手延長として約24・6kmで、完成予定としているのが約19・7km、32・1kmに対して、61・5%程度の進捗である。

議員 予算のほうも、去年10億円加算されたが、今後の橋梁工事や安全対策など、資材の高騰も予想される中、その予算で足りるのか。

建設部長 昨年、申し上げた増額10億円の中にきちんと織り込んだ総額45億円としている。

議員 工期、予算等、市民の方々も大変危惧されているので、その点は、今後よろしく願います。

議員 本市が作成された、サイクリングマップにアシスト自転車用のレンタルを紹介してあるが、台数と利用者数はどうなっているのか。

地域振興部長 現在、真砂と有馬キリシタン遺産記念館に計27台配置している。利用者数は、令和4年度に、1,647回利用されている。

議員 利用料金は無料となっているが、雲仙市、島原市同様、料金設定をされているのか。

地域振興部長 来年度の全

線開通までに、有料化に取り組んでいく方向で考えている。

議員 全国には、電動アシスト自転車購入補助金、ヘルメット購入補助金を出している自治体があるが、本市ではそのような考えはないか。

市長 電動アシスト自転車の補助金は難しいが、ヘルメットに関しては、命を守る安全な通行を確保する意味で、前向きに検討したいと考えている。

議員 価格高騰重点支援給付金について

議員 給付はいつ頃になるのか。

福祉保健部長 現在の予定では、8月中の支給開始を目指している。

自転車歩行者専用道路の活用について

議員 本市が作成された、サイクリングマップにアシスト自転車用のレンタルを紹介してあるが、台数と利用者数はどうなっているのか。

地域振興部長 現在、真砂と有馬キリシタン遺産記念館に計27台配置している。利用者数は、令和4年度に、1,647回利用されている。

議員 利用料金は無料となっているが、雲仙市、島原市同様、料金設定をされているのか。

地域振興部長 来年度の全

議員 価格高騰重点支援給付金について

議員 給付はいつ頃になるのか。

福祉保健部長 現在の予定では、8月中の支給開始を目指している。



本市作成のサイクリングマップ



質問の様子を動画で見よう

自転車歩行者道の通学路への防犯灯設置は



末統浩二郎 議員

建設部長 防犯灯の設置は進めていく必要があると考えている。

自転車歩行者道路の活用

議員 市への名義変更ができない用地があるのはなぜか、その対策は。

市長 口之津鉄道の起業当時（1920年）から移転登記手続が未済の土地がある。譲渡を受けた時29筆、内14筆は名義変更を完了、15筆についても相続人を確定し、手続きを進めている。

建設部長 相続人等へ直接お問い合わせ等、事業への協力をお願いする予定。

市長 市の思いを受け止め、同意を頂くべく努力

をしていく。

議員 供用開始された通学路の街路灯の設置は。

建設部長 地元からの防犯灯の要望もあり、学校、PTA、沿線の皆様と協議し、整備を検討する。

議員 道路の愛護団体の状況は。登録推進のためPTA、地域へ働きかけ、美化活動の表彰などは。

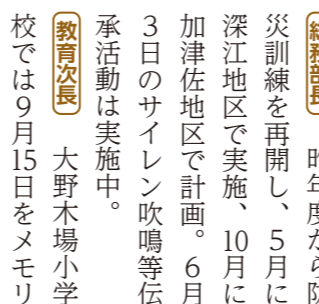
建設部長 全体で45件の登録、自転車歩行者道路は1件で取組の話をお願いしているものもある。地域でつくる道路でもあり募るばかりでなく、地域の成果へのお礼として表彰など検討を要する。

災害に強いまちづくり

議員 市民の防災意識の醸成を図る取り組みと雲仙噴火災害の継承は。

総務部長 昨年度から防災訓練を再開し、5月に深江地区で実施、10月に加津佐地区で計画。6月3日のサイレン吹鳴等伝承活動は実施中。

教育次長 大野木場小学校では9月15日をメモ



自転車歩行者専用道路



質問の様子を動画で見よう

松永忠次委員長 総務委員長報告(概要)

・議案3件を原案可決

【議案第22号】南島市長の調査等の対象となる法人を定める条例を廃止する条例について

（概要）市長の調査等の対象である株式会社みずなし本陣が、令和5年5月24日付で清算終了となったため、条例を廃止するもの。

（質疑、討論はなく、採決の結果、原案可決）

【議案第25号】財産の取得について（消防ポンプ自動車について）

（質疑）今までの納入単価と比べて上がっているのか。

（答弁）排ガス規制の強化や装備品の資機材の高騰により、従来の金額よりも高騰している。

（質疑）予定価格はどのようになっているのか。

（答弁）予定価格等の決定等に係る事務処理施行要綱に基づき、設計価格にランダム係数を掛けて、予定価格を設定している。設計価格は、数者から見積りを取り、積算している。

（質疑）見積りを取った業者は、入札で落札できなかったと聞くと、実際のところはどうか。

（答弁）二、三者から見積りを取り、見積りを取った業者は入札に入っている。ただ、数者から見積りを取っているの、参加しても落札できないこともある。

（質疑）入札する業者に、見積りを取ることはおかしいと思うが。

（答弁）基本的には、毎年2台の計画で更新する予



【同等品の写真】深江第4分団へ配備

（質疑）消防自動車は老朽化するが、毎年更新する

のか。

（答弁）設計書で積算できないものは、関係する業者に見積りを頂いている。見積りを取って入札に参加させないと、手数料が発生する可能性が高くなり、また、協力を得られにくいという部分もあるの、現時点では、参考見積りを取った業者は、入札に参加させる方法を取っている。

【議案第27号】令和5年度南島市一般会計補正予算(第3号)】

〈総務部関係〉

（質疑）合併特例債の残額はどれくらいあるのか。

（答弁）令和4年度末で、約15億7千万円である。

（質疑）住居手当はいくら

か。

（答弁）住居手当については、家賃の額によって計算方法が3種類あり、上限額は2万8千円である。

（質疑）時間外勤務は、事前に決裁が必要なことなど、システムを説明してほしい。

（答弁）管理職が、残業すべき業務かを確認し、必要な場合に命令を行い、翌日確認するといった、一連の流れになる。

（地域振興部関係）

（質疑）原油価格・物価高騰対策支援金事業について、どのくらい支出した

のか。

（答弁）昨年度の合計で、繰越しも含め647件、9,998万2千円の支出をしており、今現在、オーバーした分の22件、367万8千円を、今後、支出予定している。

（質疑）その支援事業の申請資料は、どういう人に

發送したのか。



（答弁）コロナ関係の支援を申請された業者の方に、全て通知を出しており、広報紙にも掲載し、商工会を通じて会員にも周知している。

（討論はなく、採決の結果、原案可決）

文教厚生委員長報告(概要)

・承認3件を承認、議案3件を原案可決、
・請願1件を採択

【議案第23号】南島原市税条例の一部を改正する条例について

【質疑】来年度からの森林環境税について、長崎県はかなり前から森林環境税があったが、本件はそれプラスの1千円ということか。

【答弁】長崎県の森林環境税は令和8年度まで税額500円を徴収するものである。今回導入されるのは、国の施策により令和6年度から、森林環境税1千円になる。しかし、東日本大震災からの復興に関する市・県民税の均等割1千円が、令和5年度までとなっているため、負担増にはならない。

【議案第27号】令和5年度南島原市一般会計補正予算(第3号)

〈福祉保健部関係〉

【質疑】コロナワクチン接種による健康被害が一人175万5千円計上してあるが、健康被害を受けられた方が、これまで何人で、実際に給付費の支払いをされた方、これから申請しようとしている方は何人か。

【答弁】これまで二人の方が申請をされている。このうち一人の方が厚生労働大臣の認定を受けられた。残りの一人については、現在、国に申請書を送付しており、審査がされているところである。申請しようとしている方については把握できていない。

【質疑】予防接種による健康被害は、どの程度で国からの補償を受けられるのか。その基準は。

【答弁】厚生労働省の疾病障害認定審査会で、ワクチンによるものであると認定できるか審査している。どの程度で認定されるのかという基準は把握できていない。

【質疑】高齢者福祉施設整備事業で、介護職員用の宿舎ということだが、働かれる方に外国人の方はいるのか。また、何名か。

【答弁】今回申請されている事業所は、外国人の方の居住が主な目的で、4名である。

【質疑】臨時福祉給付金関係で、外国人やその家族は対象になるのか。また、生活保護受給者も対象になるのか。

【答弁】住民票がある外国人の方で、非課税であれば支給対象になる。生活保護受給者においても、非課税世帯であることが条件で、支給対象になる。

【質疑】教育委員会事務局関係 学校給食会原油価格・物価高騰対策費補助金は、保護者の給食費の支払いを一定にするための補助金か。

【答弁】保護者が負担する給食費を値上げしないために、この補助金を使う。



【質疑】今から暑くなっていく中で、各学校の生徒に対するマスクの取り扱いはどうのように指導しているのか。

【答弁】マスクの着脱についての指導はしていない。子供や保護者の判断によりマスクの着脱は行っている。

【質疑】アレルギーのある子供は手指消毒ができないと思うが、石けんで対応しているのか。

【答弁】アルコール消毒については、来客用として。基本的には子供たちに対しては石けんでの手洗いを推奨している。

〈市民生活部関係〉

【質疑】深江支所の施設改修工事を減額した理由は。

【答弁】今年度、設計と施工をする予定だったが、

農林水産・建設委員長報告(概要)

・議案2件を原案可決

【議案第26号】財産の取得について(し尿収集車大型車)

【質疑】し尿収集車の減価償却は、何年なのか。また、現在使用しているし尿収集車は、何年ぐらい使用しているのか。

【答弁】減価償却については、一般会計はその管理をしていないので、乗れるまで乗ることになっている。また、使用年数については、前回、廃車したし尿収集車で、28年ほど使用している。

【質疑】本会議で日量50トン程度運搬するということがあったが、今回購入する10トン車と既存の1台と合わせて2台で、加津佐からと深江からの運搬に、対応可能なのか。



し尿収集車

【答弁】本会議での答弁のとおり、深江からは平均50トン搬入し、加津佐から平均20トンから25トンを搬入している。

1日合計で70トンから80トン程度を、南有馬センターまで搬入している状況で、今回のし尿収集車が来るまでは、4トン車、3トン車を複数回使用して対応している。納車後は、10トン車のみでの運搬が可能と考えている。

(討論はなく、採決の結果、原案可決)



深江ふれあいの家

【質疑】公共施設ZEB化可能性調査は空調工事をする前の調査費用ということだが、全体の事業費はいくらか。

【答弁】大体の概算事業費は、深江ふれあいの家の空調が約5,300万円、布津桜苑が約3,400万円。

布津桜苑

【議案第27号】令和5年度南島原市一般会計補正予算(第3号)

〈環境水道部関係〉

【質疑】起債を使うとのことだが、仮にその金額が必要な場合、実質市の負担はいくらか。

【答弁】2つの事業費が、約8,700万円になるので、約4,800万円が市の負担となる。

〈農林水産部関係〉

【質疑】燃油価格高騰に対する補助金10円は、燃油高騰前の価格から見たときに妥当な金額か。

【答弁】燃油の高騰に対して、セーフティネットの一部補填がされており、それにプラス10円を市単独で補助することによって、妥当な額ではないかと考えている。

【質疑】「セーフティネット」の補填と10円を足したら、元の価格ぐらいになるという考え方が。

【答弁】セーフティネット

交付金が減額となったため、事業と財源の見直しが必要で、来年度に実施することとなり、1,200万円を減額するものである。



トは、積立となっており、掛金については、農家が2分の1、それと同額を国が積み立て、使用する燃油に対する金額を積立てた分について、価格高騰分の7割を補助する制度で価格高騰分の7割、プラス10円という考え方になる。

積立てた分しか補填されないのでは、積立てた分以上に高騰した場合は、10円しか入らないということになる。

(討論はなく、採決の結果、原案可決)

(付託案件以外) 水道料金について

本定例会の一般質問において、漏水対策を早急にするべきとの質問があったが、財源等が乏しい中、漏水対策に充てる財源確保が困難なため、水道料金の見直し等を審



島原半島南部地域高規格道路建設促進特別委員会を設置しました

特別委員会委員（全議員19名）

■委員長：吉岡 巖 ■副委員長：田中克彦 ■委員：他全議員



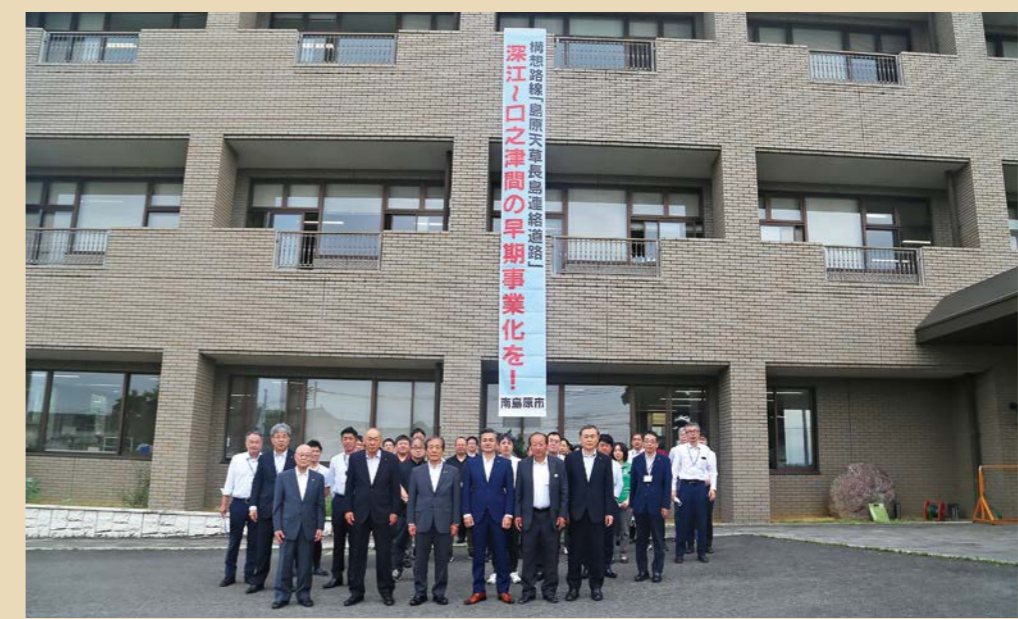
道路は、市民生活や地域経済・社会活動を支える最たる社会基盤であり、本市の産業や観光資産の振興はもとより、災害時における避難・救助・救援活動を支え、加えて市民の緊急医療体制を支援し、生活の安全と安心を担う「命の道」です。

また、半島地域が自律的に、そして一体的な発展を図るためには、半島を取り巻く幹線道路の整備が求められているところです。

そこで、構想路線「島原天草長島連絡道路」（南島原市深江町から口ノ津港間）の早期実現、並びに島原半島西回り道路（南島原市口之津町から雲仙市小浜町間）の実現に向けて、本特別委員会を設置し、調査研究を行うこととしました。

特別委員会設置に先立ち、令和5年6月12日に南島原市の施策の一つである「島原道路」につながる深江町から口之津町区間の高規格道路「島原天草長島連絡道路」の実現に向けた懸垂幕を設置しました。

高規格道路の早期事業化に向けた取組への意を強くした一日となりました。市内の庁舎・施設に、懸垂幕・横断幕を設置しております。



5月30日(火)
福岡県福津市
議会だよりの編集方法
及び発行状況について

福津市は、福岡市・北九州市二つの政令指定都市のほぼ中間に位置し、ベッドタウンとして発展しており、人口が増加している地域である。

議会だよりは、議会閉会の翌々の1日に28,700部を年間4回発行発行までに編集会議を5回開催している。

市民の皆様は手に取ってもらえること、議会の内容をわかりやすく伝えること、中学生にも読んでもらえることに特に留意し、内容・文書の編集を行っている。

令和2年2月発行の第60号で表紙の公募を行い、テーマに沿った表紙を複数点依頼した。その後、令和3年、令和4年



福津市の研修

にも公募を実施。公募により、市民の作品の紹介の場となり、また市民への周知につながり、議会だよりが手に取りやすくなったとの声が聞かれた。

議会の役割や取り組みを紹介する特集ページについては、イラスト・写真を活用し、わかりやすい紙面づくりに取り組んでいる。編集については、プロジェクター、タブレット、ホワイトボードなどを活

全国市議会議長会表彰

6月14日に開催された、第99回 全国市議会議長会定期総会において、井上末喜議員、高木和恵議員が、議員として20年以上務められたことにより、特別表彰を受賞されました（在職年数につきましては、町議会議員の在職年数の2分の1が通算されています）。

また、林田久富議員、吉田幸一郎議長へは、産業経済委員会委員としての功績に対し、感謝状が贈られました。



(左から)林田久富議員、高木和恵議員、井上末喜議員、吉田幸一郎議長

用し、編集情報を共有・可視化することで、効率的に作業を行っている。編集委員会は新人中心の構成となっている。

【委員長所感】

市民の皆様は手に取ってもらえる議会だよりを発行することは、共通の目標であり、参考とさせていただきます。多くの有意義な研修となった。



5月31日(水)
ほとめきの里道の
駅ぐるめ
三池炭鉱 万田坑

南島原市を視察されました

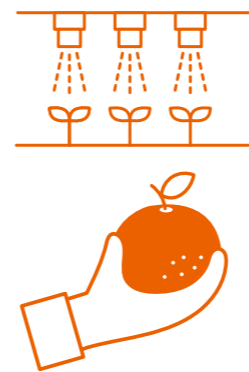
天理市議会議員の皆様

令和5年7月12日、奈良県天理市議会経済産業委員会が、「果樹産地プロデュース・ブランド化事業」について、行政視察に訪れました。

冒頭、榎堀秀樹委員長から、「数年前に農産物や物品等の天理市ブランド化事業というものを立ち上げた。僅かな予算ながら、毎年少しずつ進めているが、なかなかこれだという方向性が見えてこない。ぜひとも本日は学ばせていただきたい。」と挨拶されました。

研修では、農林課職員より、みかん栽培の課題や、それに向けた取組、トレーニングファーム（農業研修）の内容などについて説明がありました。

その後質疑応答があり、有意義な意見交換となりました。



果樹産地プロデュース・ブランド化事業とは

みかん生産者の育成のための農業研修（トレーニングファーム）や、樹園地の事業承継に向けた仕組みづくり、そして果樹産地としてのブランド力向上のためのPR活動を行い、持続的な果樹産地を目指すもの。



果樹産地プロデュース・ブランド化事業についての説明

南島原市議会 Q & A

Question 1 ?
議会はいつ開かれるのか？

Answer! 議会は、市長の招集により開かれます。定例会と臨時会があり、定例会は年に4回（おおむね3月、6月、9月、12月）、約1ヶ月の会期で開かれます。南島原市議会において臨時会は、2022年(令和4年)では、3回開催され、いずれも1日の会期でした。
※参考：<https://www.city.minamishimabara.lg.jp/gikai/list00502.html>



QRコード(南島原市議会の日程・結果)

Question 2 ?
市民として、市政に対して意見や要望がある場合は、どうすればよいのか？

Answer! 請願(書)や陳情(書)を通じて市政に対して意見や要望を伝えることができます。請願は、1名以上の市議会議員の紹介が必要になります。一方陳情は、議員の紹介を必要としません。詳しい内容は、下記URLまたは、議会事務局にお問い合わせ下さい。
※参考：<https://www.city.minamishimabara.lg.jp/gikai/list00508.html>



QRコード(請願・陳情の御案内)

令和5年 第2回南島原市議会定例会議決一覧

議案番号	件名	議決年月日	議決の結果
議案第21号	財産の取得について（南島原市指定可燃・不燃ごみ袋）	令和5年6月20日	原案可決
報告第5号	専決処分の報告について（南島原市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について）	令和5年6月26日	受理
報告第6号	専決処分の報告について（南島原市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について）	令和5年6月26日	受理
報告第7号	株式会社みずなし陣の経営状況に関する書類及び清算に関する書類の提出について	令和5年6月26日	受理
報告第8号	令和4年度南島原市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	令和5年6月26日	受理
報告第9号	令和4年度南島原市水道事業会計予算繰越計算書の報告について	令和5年6月26日	受理
報告第10号	令和4年度南島原市下水道事業会計予算繰越計算書の報告について	令和5年6月26日	受理
報告第11号	令和4年度南島原市一般会計事故繰越し繰越計算書の報告について	令和5年6月26日	受理
報告第12号	専決処分の報告について（損害賠償の額の決定について）	令和5年6月26日	受理
承認第2号	専決処分の承認を求めることについて（南島原市税条例の一部を改正する条例について）	令和5年7月7日	承認
承認第3号	専決処分の承認を求めることについて（南島原市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について）	令和5年7月7日	承認
承認第4号	専決処分の承認を求めることについて（令和5年度南島原市一般会計補正予算（第2号））	令和5年7月7日	承認
議案第22号	南島原市長の調査等の対象となる法人を定める条例を廃止する条例について	令和5年7月7日	原案可決
議案第23号	南島原市税条例の一部を改正する条例について	令和5年7月7日	原案可決
議案第24号	南島原市福祉医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例について	令和5年7月7日	原案可決
議案第25号	財産の取得について（消防ポンプ自動車）	令和5年7月7日	原案可決
議案第26号	財産の取得について（し尿収集車大型車）	令和5年7月7日	原案可決
議案第27号	令和5年度南島原市一般会計補正予算（第3号）	令和5年7月7日	原案可決
請願第1号	南島原市へ带状疱疹ワクチン接種費用の公費助成を求める請願書	令和5年7月7日	採択
報告第13号	専決処分の報告について（損害賠償の額の決定について）	令和5年7月7日	受理
同意第2号	教育委員会委員の任命について	令和5年7月7日	同意
発議第2号	島原半島南部地域高規格道路建設促進特別委員会の設置について	令和5年7月7日	原案可決
	議員派遣について	令和5年7月7日	決定
	閉会中における各委員会の継続調査申出について	令和5年7月7日	決定

【請願第1号】南島原市へ 带状疱疹ワクチン接種費用の 公費助成を求める請願書

（請願の概要）

带状疱疹は、水痘と同じウイルスが原因で50歳代から頻度が高まる皮膚疾患である。現在全国的にも带状疱疹が増加傾向にあり、その深刻な健康被害に対処する必要性を強く感じている。

带状疱疹の発症は年齢や免疫力の低下などがきっかけで起こり、皮膚のかゆみや痛みから始まり、水ぶくれ（水疱）や発熱、リンパ節の腫れなどの症状を伴う。

成人の水痘抗体保有率は90%以上であり、带状疱疹の発症リスクを有する人々が多いことが報告されている。ま

た、85歳の約半数が带状疱疹を経験し、80歳までに3人に1人が経験すると推定されている。

〈文教厚生委員会 において〉

このような状況下で、带状疱疹ワクチンの接種は重要な予防策であり、带状疱疹発症による健康被害を未然に防止するための取組は喫緊の課題となっている。

現在、带状疱疹ワクチンは任意接種であり、大変高額な費用は大きな負担となり、接種をためらわせる要因となっている。

具体的には、1回約8千円のもの、1回約2万円を2回打つ、4万円程度のものである。

（審議）

全国の医師の声を聞いても、コロナ禍にあってから带状疱疹を訴える患者さんの数が増えてきていると耳にする。

・このワクチンは、50歳以上が対象で、本市では概算で2万8千人くらいである。

こういったことから、市民からも医療機関に带状疱疹ワクチンの接種費用の公費助成を求める声が強まっている。南島原市のリーダーシップと積極的な取組により、带状疱疹の予防と市民の健康増進の実現を期待する。

（討論）

賛成討論 そういふ要望が上がったら、委員会としては、基本的には採択をすべきだと思う。議会として国のほうにも、公的補助をするよう請願も併せて考えるべきである。

賛成討論 医療機関自体が少なくなってきたり、南島原市において、予防医療に力を入れること、また、ワクチンに関して、市としてバックアップすることは、とても大切だと思う。

反対討論なし

反対討論なし

採択

反対討論なし

採択

〈本会議において〉

（討論）

賛成討論 一般質問でもさせていたのだが、私個人にも市民の方から多くの声をいただいている。ぜひとも带状疱疹の予防と、健康増進の実現を期待する市民の声を届けるこの請願に対して賛成する。

反対討論なし

人事案件

教育委員

（令和5年7月10日、
令和9年7月9日）



植木智穂氏



お知らせ

南島原市議会の本会議の様子は、ケーブルテレビ、インターネット、FMラジオで放送されます。傍聴に来られない方も、本会議の映像等をご覧ください。



議会ケーブルテレビ中継（生放送・録画）

- * ひまわりてれび 204 ch
- * カボチャテレビ 112 ch



議会インターネット中継（生放送・録画）



議会FMラジオ放送

- * FMひまわり 周波数 87.6MHz
- * FMしまばら 周波数 88.4MHz

★詳しくは、南島原市議会ホームページへ で検索！

次回の定例会は
令和5年9月7日(木)
開会の予定です

議会広報

編集特別委員会

委員長	末続浩二郎	副委員長	寺澤 佳洋
委員	松本 添花	委員	日向 栄司
委員	酒井 光則	委員	井上 末喜
委員	田中 次廣		

(発行責任者)
議長 吉田幸一郎

☆議会だよりに、御意見、御感想がありましたら、
議会事務局「議会だより」係までお願いします。
〒859-2202 南島原市有家町山川58番地1
☎ 0957-73-6611
メールアドレス：gikai@city.minamishimabara.lg.jp

編集後記

三年余り続いたコロナ禍も5月に感染法上の分類が5類に引き下げられ、私たちの生活も徐々にコロナ前の日常に戻りつつあることを大変嬉しく思います。

私事ですが、昨年の6月の選挙で当選させていただき、私も含めて8名の新人議員が誕生して今まで5回の定例会議が開催されました。先輩議員を見習いながら南島原市の発展のためにそれぞれの経験を活かして

全力で議員としての仕事を行っています。

そのような中でも私も広報編集特別委員会の一員として広報紙の編集に携わっています。広報紙の編集作業は初めての経験であり戸惑うことばかりでしたが、この一年間の経験で少しは成長できたのではないかと感じているところです。

「議会だよりいつも見えますよ」、「毎号とても楽しみにしています」と数多くの

市民の方から声をかけていただきます。市政に対する市民皆様の関心の高さ、そして議会活動への期待の大きさをとても強く感じます。

今後も市民の方々に、より親しんでもらえ、そして一人でも多くの市民の皆様の目に留めていただけるように、さらに読みやすい議会だより作成を目指して、委員一同力を合わせていきたいと思っておりますので、今後ともよろしく願っています。

議会広報編集特別委員会
委員 酒井 光則